

1-1 高齢者施設のリスクマネジメント

■ 研修の目的

介護現場の事故防止活動の効果的な進め方を理解し、防ぐべき事故と防げない事故を明確に区分できるようにする。また、ヒヤリハットシートを書くだけにとどまらず、シートを事故防止対策に活用する方法を勉強します。特に介護事故の原因分析と再発防止策の検討方法を習得し、ヒヤリハットや事故のカンファレンスに応用して事故防止対策の能力を高めます。

職員の皆様へ

介護リスクマネジメント研修
株式会社安全な介護

高齢者施設のリスクマネジメント

～事故防止活動の基本知識～

ヒヤリハット活動に熱心に取り組んでいるのに、成果が上がらないと悩んでいませんか？ヒヤリハットシートをたくさん書いて提出しているのに、なぜ事故が減らないのでしょうか？原因は事故防止活動の進め方に問題があるからです。介護の現場では、防げない事故がたくさんありますから、防ぐべき事故と防げない事故をきちんと区分しなければなりません。みなさまの事故防止活動が効果を上げられるように、事故防止活動の進め方のコツをお教えします。半分の労力で2倍の成果をあげる実践的な方法です。現場で活用してください。


高齢者施設のリスクマネジメントの概要

■ 研修の目的
介護現場の事故防止活動の効果的な進め方を理解し、防ぐべき事故と防げない事故を明確に区分できるようにする。また、ヒヤリハットシートを書くだけにとどまらず、シートを事故防止対策に活用する方法を勉強します。特に介護事故の原因分析と再発防止策の検討方法を習得し、ヒヤリハットや事故のカンファレンスに応用して事故防止対策の能力を高めます。

1. リスクマネジメントの基本知識
新しい事故防止活動
防ぐべき事故と防げない事故
安全ルールの特徴
危険発見活動
2. 効果があるヒヤリハット活動
原因分析の方法
処置対策の検討方法
3. 現場で取り組む事故防止の具体性
軽微事故・誤入事故・誤差介助の事故
入浴介助の事故・行方不明事故・誤薬事故
5. 事故発生時の対応の見直し

講師プロフィール
山田 浩 早稲田大学文学部卒業と同時に現職
いのちこせいの介護施設入社。2006年7月より
ケア・ケア福祉生業コンサルタ、2013年5月
以来いのちこせいの同和介護を退社。2014年4月
現職。
高齢者施設や介護事業者との組み、現場で探
み上げた実践に基づくリスクマネジメントの方法論
は、わかりやすく実践的。各種団体や施設
の要請により年間150回程度セミナーを実施。

研修に関するお問い合わせは
株式会社安全な介護 mail:soudan@nanasha.co.jp

紹介動画 YouTube	https://youtu.be/A5VMt5g-hKU	
テキスト抜粋	http://anzennakaigo.sakura.ne.jp/guide/textmihon1-1.pdf	
研修案内	http://anzennakaigo.sakura.ne.jp/guide/annai1-1.pdf	
お役立ちツール	http://anzennakaigo.sakura.ne.jp/guide/yakudati1-1.pdf	